

定期総会議事録

練馬区バドミントン協会

開催日時：2025年5月17日 18時定刻より開始

開催会場：練馬区役所 1902 会議室

1、ご挨拶 練馬区バドミントン協会会長 高山文雄

2024年度は練馬区バドミントン協会創立60周年記念事業として、ご登録会員全員に記念タオルを進呈しました。

また近年、練馬区大会の試合参加者が減少していることから、会員向けアンケートを実施しました。アンケートに寄せられた皆様のご意見を理事会で協議を重ねまして、大幅に種目変更を行いました。この種目変更による今後の参加状況と会員皆様のご反応を確認していきたいと思います。

また、近年のシャトル高騰により大会会計が厳しい状態にある為、来年度から参加費の値上げを検討しており、会員の皆様にお諮りしたいと思っております。

2、総会成立要件報告

総会構成員総数：83 出席総数（含委任状）：81

協会規約第21条「総会は構成員の半数以上の出席（含委任状）を以って成立する」により、本日の定期総会は成立しました。

3、資料確認

①定期総会資料 ②大会要領（いずれも事前に郵送配布済のもの）

4、定期総会 議長：高山会長（協会規約第20条）

議案

1) 2024年度 事業報告 塩澤理事

2) 2024年度 決算報告 本山理事

3) 2024年度 監査報告 浅野監事

上記3議案の質疑と承認を行い、拍手により承認されました。

4) 2025年度 事業計画 塩澤理事

5) 2025年度 予算案 本山理事

上記2議案の質疑と承認を行い、拍手により承認されました。

5、その他（協会から補足説明）

1) 大会要項の大会参加資格規定について補足説明（佐藤副会長）

- ・大会参加資格規定（資料②大会要項参照）の見直しを行い、
1部（上級者）、2部（中級者）、3部（初級者）、4部（初心者）の内容を更新しました。
- ・シニアの部を増設し、同様に1部～4部としました。
- ・一般の部は従来通り昇格基準・降格基準による昇格・降格がありますが、シニアの部においても昇格・降格するかどうかは検討中です。
- ・各種目は3組以上の参加で成立することを明記しました。
- ・試合参加年齢を東京都基準と同様に、4月1日満年齢としました。
- ・2025年度限定者名簿は、本総会の承認後、明日ホームページに掲載します。
また、従来は過去に1度でも限定者となった方を全員掲載していましたが、明日の掲載分からは

現状登録者のみを掲載することに変更します。

2) アンケートによる種目変更の報告 (米山理事長) ★当日未配布資料を本議事録に添付しました。

・アンケートに寄せられたご意見を理事会で検討し、種目を変更いたしました。

① 年齢別種目を変更してシニアの部をつくり、一般の部と同様に1部～4部としました。

シニアの部の参加資格は、当年度4月1日時点で満50歳以上です。

また、満65歳以上の方は、本人の希望により1つ降格を認めることにしました。

② トリプルス種目を増設して、合計年齢150歳以上・170歳以上・190歳以上の3種目とし、参加資格の最低年齢は制限しないこととしました。

3) 団体戦の繰り上がりルール変更について (佐藤副会長)

前回団体戦で参加したチームが今回参加しなかった場合、従来は下の部から上の部へ全て繰上げて4チームリーグとなるようにしてきましたが、繰り上げによる日程変更で参加できなくなる選手が発生する問題があるため、今年度から日程変更を伴う繰上げは行わないことにしました。ただし、日程変更を伴わない繰上げは従来通り行います。

4) バドミントン導入について (佐藤副会長)

・練馬区としてバドミントンの仕組み導入する方針については、2年程前の総会で説明を行いました。

それについて、システム管理会社と協議・調整を行った結果、導入しないことにしました。

理由は、登録会員全員のメールアドレスが必要で、メールアドレスをお持ちでない方や小学生などの対応ができないと判断したからです。

6、会員からのご質問ご意見等

◆アンケート結果による種目変更の説明資料はありませんか？

⇒★当日未配布資料を本議事録に添付しました。

◆障がい者が試合に参加する場合のルールを検討してほしいです。

クラブ員で病気を患い、その後遺症で現在は半身麻痺で1歩ないし数歩しか動けない方がいまして、ロングサーブに対するレシーブが困難な為、トリプルスで参加した場合には対象者をリベロに限定するなどの措置を検討してほしいと思います。

⇒協会回答：健康者とハンデのある方が同時にエントリーする試合をあまり見たことがないので、実態などを含めて勉強して検討していきます。(高山会長)

◆前期団体戦の時期が東京のお盆の時期(7/13前後)と重なっていて参加しにくいです。

⇒協会回答：2026年度の練馬区への申請で考慮していきます。

また、今年の男子団体戦の7月6日が練馬区の区民大会総合開会式と重なってしまい、開会式への参加を女性に依頼することになってしまいました。来年も同様のことが起こるなら団体戦の男性と女性の日程も検討しなければならないと考えています。

◆当クラブの女性から、団体戦の降格3チームが同じリーグに固まらないよう均等に振り分けてほしいと言われています。

⇒協会回答：抽選でどこに当たるかも楽しみであることと、振り分けることによって降格したチームが次回で昇格する確率が高いと予想できることから、現状の抽選方式が良いと考えているが、来年度に向けて検討します。

◆年2回の団体戦に常に参加することが難しく、更に棄権すると最下位の部に降格

するのは厳しいです。棄権した場合は1つ降格、もしくは年1回の開催にしてほしいです。

⇒協会回答：理事会でも1つ降格にすることを話し合っていました。棄権によってリーグのチーム数が減り試合数が減ることは避けたいという考えもあり、引き続き検討して皆様に報告いたします。

以上

2024年度冬季実施アンケート まとめ表

2025年 5月 練馬区バドミントン協会

各大会の参加者が減少していたことから、大会内容（種目・年齢・参加資格等）の見直しについて会員の皆様にアンケートでご意見を伺いました。その結果を2025年度総会で報告しましたので、総会資料として追加いたします。

項目	アンケートのご意見	協会の対応
個人戦 種目	◇ 1部を一般とシニアに分ける ◇ 年齢別を5歳刻みに ◇ 一般と壮年で分ける ◇ 1部の上のクラスをつくる ◇ 1部を分けて1.5部をつくる ◇ 年齢別は1部同士で組みたい ◇ 年齢別は40歳以上で ◇ 全ての大会で年齢別種目を ◇ 年齢制限や限定規制が厳しい ◇ 1回戦負けでも3試合はしたいのでリーグ戦方式に ◇ 区民大会の区外者制限、在籍3年以上で可 ◇ 遅いタイムテーブルの集合時間配慮 ◇ 試合の1日の拘束時間が長い ◇ 敗者戦は不要、早く帰りたい ◇ 敗者戦を無くし、午前の部と午後の部に分ける ◇ 審判が怖いので、男女で別日程の大会開催 ◇ 優勝者だけ昇格させる ◇ 年齢降格 45歳：1部⇒2部へ、60歳：3部へ ◇ 古いランクの見直し ◇ 降格基準の緩和、希望降格制度導入 ◇ 60歳以上の1部限定解除 ◇ 3年超の限定部見直し	左記のご意見を理事会で総合的に検討し、2025年度の種目を以下のように変更しました。 ◆種目変更（会長杯、区民スポーツ大会） 従来：1部～4部、合計年齢別 変更後：全体を一般とシニアに分け、各部に1部～4部（初心者）を設定 一般の部（1部、2部、3部、4部） シニアの部（1部、2部、3部、4部） ※シニア：当該年度4月1日満50歳以上 ◆4月1日満65歳以上は申請により1つ降格可。 年度登録時に降格申請を受け付ける。 ◆限定部のホームページ掲載は現状登録者のみとする。 （従来は過去分全て掲載）
団体戦	◇ 共通テストと被らない日程 ◇ 新規でも実力相応の部から参加 ◇ 新規でも希望の部から参加 ◇ 初心者の部への上級者参加制限 ◇ 1・2部選手を4部チームに入れる制限 ◇ 少人数クラブは合同参加できてOPENにならない ◇ 1回は部別ではなくトリプルスを入れたクラブ対抗戦 ◇ 1回は年齢別団体戦 ◇ 不参加の時、次回は1つ下から参加 ◇ 練馬の方が少ないチームがある ◇ 繰上げによる日程変更で参加できなくなる	団体戦に以下のルールを追加しました。 ◆日程変更を伴う操上は行わない（日程変更しない操上は行う） ◆操上を減らすため、チーム数を減らしてエントリーするクラブは下位チームから減らすこと ◆チームのエントリー構成は、練馬区在住在勤在学が50%以上とし、エントリー数を6人～10人とする
トリプルス	◇ 合計年齢が高すぎる、140歳希望 ◇ 年齢別枠を増やす ◇ 最低年齢を下げる、40歳以上希望 ◇ トリプルスと1部の日程を分けてほしい	◆トリプルスに合計年齢150歳を追加して150歳・170歳・190歳の3種目とする ◆トリプルス参加資格に年齢制限を設けない
初心者	◇ 初心者専用大会の開催 ◇ 初心者教室の次の初級者教室(3ヶ月～半年)開催 ◇ 同等レベルでの対戦組合せ	検討中です。
情報発信	◇ ホームページが閲覧しにくいので見直し ◇ SNSの活用	検討中です。
その他	◇ 練馬在住在勤在学50%以上の撤廃 ◇ 動画撮影を許可してほしい ◇ 近隣区と重ならない日程見直し ◇ オープン戦のミックスと団体戦の復活 ◇ 協会役員の新陳代謝	◆動画撮影が可能となるよう大会毎に体育館に申請する その他は検討中です。